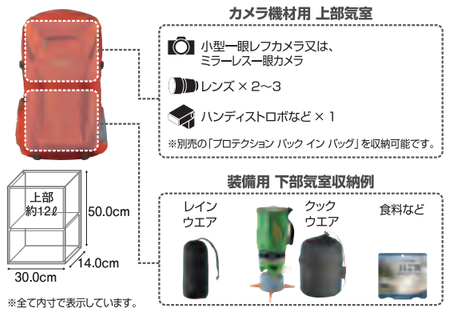
■ カメラ機材スペース

緩衝材入りの中仕切りが付属し、カメラやレンズを機能的に収納可能です。
機材の形状や数量に応じてレイアウトを変えることができます。
※収納例は目安です。機材の大きさによっては入らない場合があります。

35ℓモデル

※全て内寸で表示しています。

25ℓモデル



※全て内寸で表示しています。

⚠注意

本製品は緩衝材を設けていますが、強い衝撃から内容物を保護する物ではありません。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

○背面の汗による汚れや泥の汚れは水で軽く洗い流した後に中性洗剤を含ませたスポンジでブラッシングをし、洗剤を洗い流してから陰干しして下さい。
○長期の使用により、撥水性能（水を弾く力）が低下した場合は別売のS.R.スプレー等の撥水スプレーをご使用ください。
○ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はしないでください。生地を傷めるおそれがあります。

■ 保管方法

○風通しの良い場所に保管してください。
○ガソリンやシンナーと一緒に保管しないでください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

○本製品の誤った使用方法によるもの
○間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
○乱暴な取り扱いによるもの
○その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

スーパーウイッシュボーン™ システム
優れたフィット感と軽量性を両立
※35ℓモデルのみ

エアスルー コンフォート ショルダー パッド
通気性に優れ、肌ざわりもソフトなショルダーパッド。体のラインにフィットするショルダーハーネスを採用し、快適な装着感を実現しています。

エアスルー・バックパネル
フォームをブロック状に配置し、表面にはナイロン・モノフィラメントのメッシュを使用することで優れた通気性を実現。

3Dフィット・ステー
背中のカーブに合わせて調節できる超軽量フレームを内蔵。体の動きに追従し、常にフィットする快適な背負い心地を実現しています。

アナトミカル・ヒップベルト
腰を包み込むようにカーブさせた形状で体に密着して荷重を分散します。

※写真はイメージです。

■ 仕様

#1123845
フォトウォーカーパック 25
【本体重量】890g 【容量】25ℓ

#1123846
フォトウォーカーパック 35
【本体重量】1.3kg 【容量】35ℓ

素材 330デニール・ナイロン・リップストップ［ウレタン・コーティング］
210デニール・ナイロン・ダブルリップストップ［ウレタン・コーティング］

※本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

株式会社モンベル 本 社 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで
Tel. 06-6531-3544 フリーコール： 0088-22-0031
モンベルホームページ http://www.montbell.jp

44-1179-1311

Photo Walker Pack 25, 35

フォトウォーカーパック25・35

取扱説明書

mont-bell

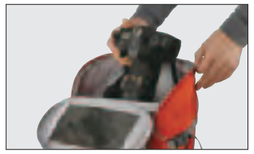
この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。
なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

素早く出し入れしたいカメラ機材と、登山用品を分けて収納できる2気室仕様の軽量バックです。日帰り撮影山行に適した25ℓサイズと、小屋泊まりの撮影山行にも対応する容量を備えた35ℓサイズからお選びいただけます。バックカバー付き。

■ 各部の名称／機能説明

❶カメラ機材用の気室を取り出しやすい上部に設けています。



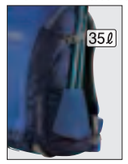
カメラ用の上部気室には別売の「プロテクション パック イン バッグ（#1123854）」がぴったりと収まるため、機材をより安定して運ぶ際に大変便利です。

❷本体中央には三脚ホルダーを搭載。長い三脚を装着する際は、振れを防止するベルトをトップリッドのポケットから取り出して固定してください。

❸トップリッドの裏側にはホコリを嫌うアイテムの収納に適したポケットを搭載しています。

❹上部、下部の荷室にそれぞれ個別にアクセスできるジッパーをバックサイドに搭載。三脚を取り付けたままでも荷物の出し入れが可能です。

❺水筒やトレッキングポールの収納に便利なストレッチ素材を使用したポケット



❻背面はフォームをブロック状に配置し、優れた通気性を実現。

❼ウエストベルトを使用しない場合は、背面に収納可能。（25ℓモデルのみ）

❽本体底部にリーシュ付きレインカバーを内蔵。急な雨にもスピーディーに対応可能。
※完全防水ではありません。機材を守るために別途防水対策をしてください。

フィッティングの手順

バックパックがジャストフィットしている状態とは、バックパネルとショルダーハーネスが体に隙間無く接している状態のことをいいます。ご使用にあたっては、下記の「フィッティングの手順」を参考に、本製品のフィッティングを調整してください。※説明で使用しているバックパックは一部、本製品とは異なります。

1 ヒップベルトの位置を決める。

あらかじめ、各バックルに通したテープ類は適度に緩めておきます。また、体のラインを明確にするため、できるだけ薄着での作業をおすすめします。

❶使用時に近い状態を再現するため、5kg程度の荷物を本製品に入れます。

❷本製品を背負い、腰骨の左右の出っ張りをランバーパッドの中央部で包み込むようにしてヒップベルトを固定します。

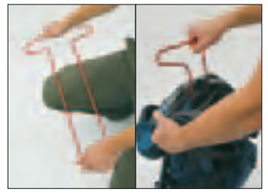
❸ショルダーストラップを引いて、肩から脇にかけてショルダーハーネスが密着するようにします。

2 3Dフィット・ステー※表面参照を調節する。（35ℓモデルのみ）

❶本製品を背負い、ウエストベルトとショルダーストラップを締めた状態で、背中と本製品の間に隙間がないか、鏡に映して確認します。（他の方に手伝っていただくとスムースに作業を進めることが可能です。）

背中と本製品の間にすき間がないかを確認します。

❷すき間があるようなら、本製品から3Dフィット・ステー（表面参照）を取り出し、脚などを使って曲げ具合を調整します。一度に大きく曲げるのではなく、少しずつ曲げるのがコツです。



❸3Dフィット・ステーを本製品に戻し、手順1-❶からやり直します。

3 スタビライザーを調整する。（35ℓモデルのみ）

スタビライザーは、本製品の揺れを抑え、体に引き寄せる機能をもちます。

❶ショルダースタビライザーを引きます。このとき、Ⓐのバックルが肩の一番高い所より少し前になるように調整してください。

❷ヒップスタビライザーを引いて、本製品を引き寄せ、チェストサポートを鎖骨から約5cmぐらい下で留めます。

以上で、本製品のフィッティングは完了です。ただし、各テープ類の長さは身に着けるウエアによっても変わりますので、その都度の微調整が必要です。苦しくならない範囲でしっかり締めてください。

44-1179-1311